

建築学科のJABEE

技術者像と
学習・教育到達目標

1

近畿大学の 建学の精神と教育理念

- 近畿大学の建学の精神
「実学教育」と「人格の陶冶」
- 近畿大学の教育の理念
教育の目的は「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」を育成することにある。

2

工学部の教育目標

「実学教育」と「人格陶冶」を旨として次の教育目標を掲げ、持続可能な社会を実現する技術者を育成する

- ① 高い人格と倫理観を持つ人材の養成(人間性)
- ② 技術者としての専門的能力の涵養(専門性)
- ③ 国際化時代を生き抜く力の養成(国際性)

3

建築学科の教育理念

- 豊かな人間性は確かな専門力(専門知識)にもとづく自信から生まれる。
- 「学生を愛し、信頼し、尊敬する教育」により学生の自信は育てられる。

4

目標とする技術者

建築学科では、近畿大学の伝統と教育理念に基づいて、以下のような技術者を育成することを目標としている。

1. **豊かな人間性と総合力**のある技術者
2. **実践力**のある技術者
3. **チャレンジ精神**のある技術者

5

詳しく言えば

- 豊かな人間性と総合的なデザイン力を持ち、地域社会や地域環境に貢献できる建築専門家（**豊かな人間性と総合力のある技術者**）
- 国内外における建築技術の伝統を引継ぎ、発展させる、実践的な建築専門家（**実践力のある技術者**）
- 人間と環境の時代に向けて、確かなデザイン力とチャレンジ精神のある建築専門家（**チャレンジ精神のある技術者**）

6

豊かな人間性とは？

近畿大学の教育理念

人に愛される人

信頼される人

尊敬される人



近畿大学創設者
世耕弘一先生

7

総合力とは？

意匠(計画)と構造(力学)の両立

意匠(計画)	構造(力学)
芸術	技術
夢に応える	夢を支える

地震国日本では意匠と構造の両立は必要不可欠

構造教育の充実をあきらめる大学が多い中

工学部建築学科ではその両立をめざす

8

実践力とは？

意匠と構造だけでは、実際の建築は成り立たない



実際のものづくりに必要な知識・技術

法律の順守

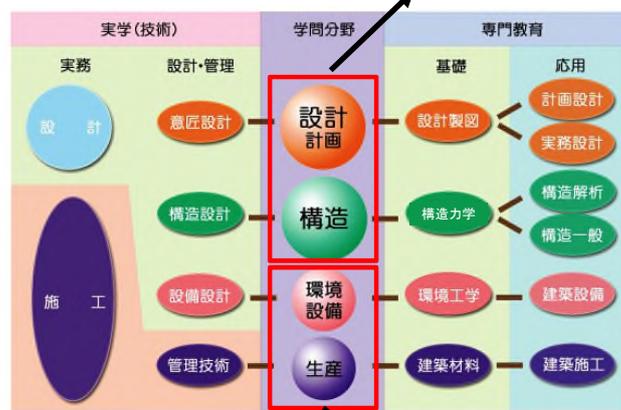
コスト・生産性への配慮

居住性・機能性への配慮

9

学問分野で言えば

総合的なデザイン力(総合力)



実践力

10

チャレンジ精神とは？

具体的には
コミュニケーション力と提案力
チャレンジ力

工学部建築学科が特に重視しているのは

国際性



11

建築学科の教育方針

以上の技術者を育成するために、建築学科では次のような教育方針を掲げている。

1. 豊かな人間性と総合力のある技術者を育成するために
設計教育と力学教育を両輪とする建築教育を実施する。
2. 実践力のある技術者を育成するために
実学志向教育を体系的に実践する。
3. チャレンジ精神のある技術者を育成するために
体験的・挑戦的教育を実現する。

12

設計教育と力学教育で 豊かな人間性を育てる

- 実践的な設計教育と多様な価値観を持つ建築家の直接指導により学生の個性を磨く
(No.1教育 → Only 1教育)
- 基礎から徹底的に教える力学教育により、やればできるという自信を育てる

自信を育てる教育 → 豊かな人間性

13

実学志向教育 1級建築士指定科目制度

指定科目	一級建築士試験			二級・木造建築士試験		
	7単位	7単位	7単位	5単位	5単位	5単位
①建築設計製図	7単位	7単位	7単位	5単位	5単位	5単位
②建築計画	7単位	7単位	7単位			
③建築環境工学	2単位	2単位	2単位	7単位	7単位	7単位
④建築設備	2単位	2単位	2単位			
⑤構造力学	4単位	4単位	4単位			
⑥建築一般構造	3単位	3単位	3単位	6単位	6単位	6単位
⑦建築材料	2単位	2単位	2単位			
⑧建築生産	2単位	2単位	2単位	1単位	1単位	1単位
⑨建築法規	1単位	1単位	1単位	1単位	1単位	1単位
①～⑨の計(a)	30単位	30単位	30単位	20単位	20単位	20単位
⑩その他(b)	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜	適宜
(a)+(b)	60単位	50単位	40単位	40単位	30単位	20単位
必要な実務経験年数	2年	3年	4年	0年	1年	2年

14

体験的・挑戦的教育

- 建築演習(実験住宅を設計する)
- 構造演習(構造模型を作って実験)
- 建築実験(現場でやることを体験)
- **建築設計集中演習 I・II**
 - レンセラー工科大学との国際交流授業
 - エジンバラ芸術大学との国際交流授業
- 建築設計演習 II・III
 - 建築家による直接指導

15

学習・教育到達目標(1)

(卒業時に身につけておくべき知識・能力)

1. 豊かな人間性と総合力のある技術者として
A)～D)の能力を身につける
 - A) 環境問題を理解し 意匠設計ができる
(**意匠設計力**)
 - B) 建築計画を理解し 図面作成ができる
(**図面作成力**)
 - C) 構造設計を理解し 構造計画ができる
(**構造計画力**)
 - D) 構造力学を理解し 構造解析ができる
(**構造解析力**)

16

学習・教育到達目標(2)

(卒業時に身につけておくべき知識・能力)

2. 実践力のある技術者としてE)～G)の能力 を身につける

- E) 建築倫理がわかる
(**建築倫理理解力**)
- F) 生産管理がわかる
(**生産管理理解力**)
- G) 環境設備がわかる
(**環境設備理解力**)

17

学習・教育到達目標(3)

(卒業時に身につけておくべき知識・能力)

3. チャレンジ精神のある技術者としてH), I)の 能力を身につける

- H) チームで課題解決ができる
(**課題解決力**)
- I) 新しいことに挑戦できる
(**チャレンジ力**)

18